

平成28年度に向けた教育委員会の施策の基本方針 ～とくしまの未来を切り拓く、夢あふれる「人財」の育成に向けて～

平成27年12月定例会(付託)
文教厚生委員会
教育委員会

☆ キャリア教育の推進

- ▶6次産業化教育の取組の更なる推進
- ▶経済界や大学等と連携した体験学習や、高校生による「ものづくり」「商品開発」「販売」の実践を通じた勤労観・職業観の育成
- ▶中学校・高校から大学・社会へのキャリアプランニングの推進
- ▶児童生徒とともに、教員、保護者も参加する県内企業見学等により「ふるさと回帰」の意識を醸成

☆ グローバル「人財」の育成

- ▶Tokushima英語村プロジェクト
 - ◆小・中・高の各ステージに応じた取組の充実展開
 - ◆徳島サマースクール参加高校生の活躍の場の拡大
- ▶海外の学校等との教育交流を促進
- ▶「徳島ウィンターキャンプ」による総合的な人間力向上



Tokushima
英語村プロジェクト

☆ 次世代アスリートの発掘・育成

- ▶未来のトップアスリートを発掘・育成・強化のための取組を積極展開
- ◆「スポーツリーディングハイスクール」の鳴門渦潮高校を中心に競技力を向上
- ◆トップスポーツ校の更なる躍進



ウエイトリフティング

☆ あわ文化の継承と文化芸術の創造・発信

- ▶郷土の文化に誇りと愛着を持って情報発信を行う「あわっ子文化大使」の活躍の場の拡大
- ▶徳島が誇る「あわ文化」の次世代継承やH30「近畿総文祭徳島大会」に向けた中学生・高校生の文化活動の充実・発展
- ▶「文化芸術リーディングハイスクール」の名西高校を拠点とした人材育成や芸術力発信



あわっ子文化大使



文化の森総合公園

- ▶「文化の森」来館者2,000万人突破を記念し、民間との連携による大型企画展の開催など、更なる魅力を県内外へ発信

☆ 確かな学力・豊かな心・健やかに生きる力の育成

学力向上対策

- ▶児童生徒の学力をしっかりと把握し、PDCAサイクルを用いた「知識・技能」の定着や「主体的に課題を発見し、解決に導く力」を育成
- ▶城ノ内中学校・高校における英語・理数教育に重点をおく「リーディングハイスクール」の展開

主権者意識の醸成への対応

- ▶児童生徒の政治参加への意識を高める、一貫した主権者教育の充実

いじめ問題等への対応

- ▶いじめ防止の取組強化を図るとともに、スクールカウンセラーをはじめとする相談体制の更なる充実

健やかな体の育成への対応

- ▶「元気なあわっ子憲章」を踏まえた多角的な取組を展開

家庭教育支援の推進

- ▶家庭教育推進のための人材育成や教材開発など、家庭教育力の向上と家庭教育を支援する社会的気運を醸成

☆ 特別支援教育の充実

- ▶子供の特性に合わせた教材開発、アドバイザーチームを活用した学校コンサルテーションの推進
- ▶企業、関係機関との連携による効果的な就労支援を実施



ゆめチャレンジフェア

☆ 安全・安心な学校づくり

- ▶中学校・高校の「防災クラブ」の活動充実や「高校生防災士」の更なる育成
- ▶高校生「交通マナーアップクラブ」による自転車安全推進の展開



交通マナーアップクラブ